

調査結果の概要

1 総合 景況感は「一服感、先行も不透明な見通しを示す」

業況 DI はプラス 4.1 と足踏み、先行きは不透明な見通し、個人需要は暖冬の影響示す。

設備投資に陰り（OA 機器（16.4%）と機械設備（15.7%）、建物等（8.2%）、車両運搬具（6.0%）

今回（平成 19 年 1 月調査）は、業況 DI が前回（平成 18 年 10 月調査）に比べて 3.3 ポイント悪化しプラス 4.1 と悪化。売上額 DI は 6.8 ポイント悪化しマイナス 2.2、採算 DI は 6.8 ポイント悪化しマイナス 13.6 を示した。資金繰り DI は 9.4 ポイント悪化、マイナス 8.8 を示した。（主要 4 指標すべて悪化）

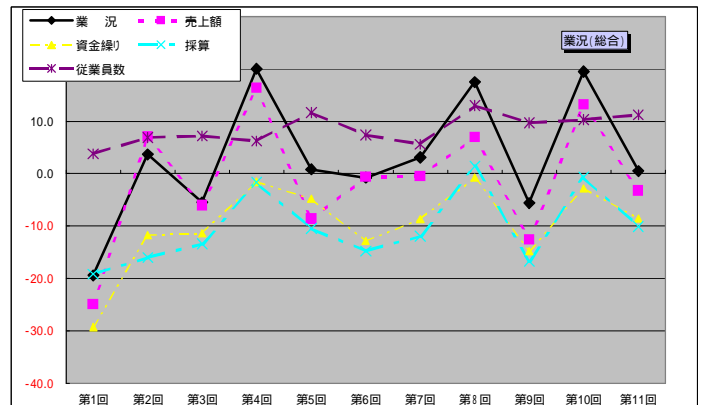
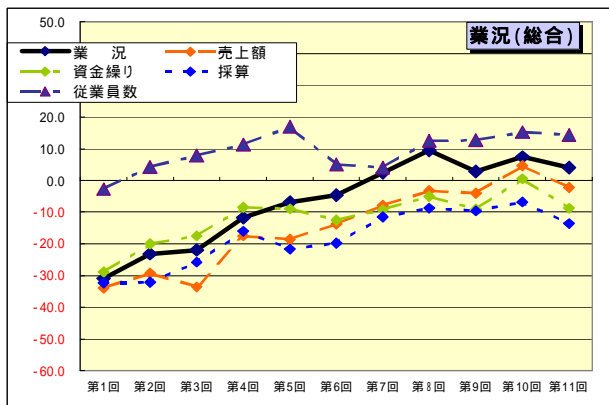
雇用状況を示す従業員数 DI は 2.6 ポイント上昇しプラス 15.3 と不足の状況が続く。

3 ヶ月後の業況見込み DI がプラス 0.5 と今期に比べて 3.6 ポイント悪化の見通しを示している。主要 3 指標である、来期の売上見込み DI もマイナス 3.3 と今期に比べ 1.1 ポイント悪化し、来期採算見通し DI もマイナス 10.1 と今期に比べ 3.5 ポイント改善した。資金繰り DI もマイナス 8.6 と 0.2 ポイント改善している。景況感は足踏み続き、先行も不透明な見通しを示す。

・ 設備投資の動向（来期の投資は、OA 機器と機械設備に。）

設備投資の動向は、OA 機器を導入したのは、買回品小売業と飲食業、サービス業が各 3 社、製造業と飲食業が各 2 社などの 11 企業、8.2%で、前回の 15 社から 4 社減少した。・機械設備は、飲食業が 4 社、製造業とサービス業が各 2 社、最寄品小売業、買回品各 1 社、合計 10 社（前回 9 社）（6.9% から 7.5%の企業へ 0.6%増加）が設備投資した。・車両運搬具は、最寄品小売業 2 社と、買回品小売業、飲食業で各 1 社の合計 4 社（9.2%から 3.0%と 8 社、6.2%減少）となっている。建物等は飲食業が 3 社、と最寄品小売業とサービス業の各 2 社、建設業と買回品小売業で各 1 社の合計 9 社（4.6%から 6.7%の企業）がそれぞれ設備投資を実施した。

来期は OA 機器 11 社（サービス業で 5 社、最寄品小売業 3 社、買回品小売業 2 社、飲食業で 1 社など）・機械設備 11 社（飲食業 4 社、製造業 3 社、買回品小売業・サービス業で各 2 社）・車両運搬具 4 社（サービス業など）・建物等は 2 社（建設業で 2 社のみ）が投資予定をしている。OA 機器は今期と来期を合せ 18.5%（22 社）機械設備（21 社）、建物等 11 社、車両運搬具各 8 社、の企業が計画している。



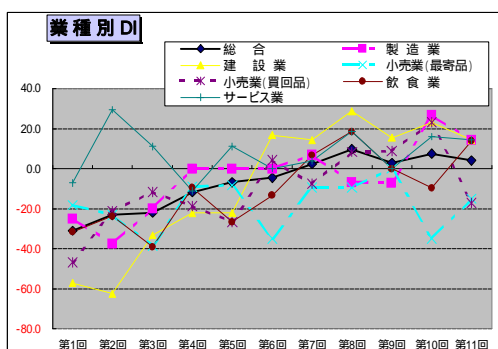
業況(総合)	対前年比											3ヵ月後										
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
業況	-31.0	-23.1	-21.9	-11.8	-6.9	-4.6	2.4	9.6	2.8	7.4	4.1	-19.4	3.7	-5.5	20.0	0.8	-0.8	3.1	17.5	-5.6	19.5	0.5
売上額	-33.9	-29.2	-33.6	-17.5	-18.5	-13.7	-7.9	-3.2	-4.0	4.6	-2.2	-25.0	7.0	-6.1	16.3	-8.7	-0.7	-0.5	6.9	-12.6	13.1	-3.3
資金繰り	-28.9	-20.0	-17.5	-8.5	-8.9	-12.5	-9.2	-5.0	-9.0	0.6	-8.8	-29.3	-11.7	-11.4	-1.5	-4.8	-12.9	-8.7	-0.8	-14.8	-2.8	-8.6
採算	-32.3	-32.1	-25.8	-16.0	-21.6	-19.7	-11.5	-8.8	-9.6	-6.8	-13.6	-19.2	-16.0	-13.4	-1.7	-10.5	-14.8	-11.9	1.4	-16.7	-0.7	-10.1
従業員数	-2.7	4.3	7.8	11.4	16.9	5.1	4.1	12.5	12.7	15.3	14.4	3.8	6.9	7.2	6.2	11.7	7.4	5.6	13.0	9.7	10.3	11.2
設備投資の動向																						
OA機器	9	7	7	7	8	6	12	10	7	15	11	11	7	9	10	6	9	12	9	10	9	11
機械設備	2	3	3	2	7	11	11	8	5	9	10	4	4	6	8	2	5	6	4	8	9	11
車両運搬具	4	4	8	5	4	8	6	2	6	12	4	2	3	4	5	5	7	6	4	6	4	4
建物	1	2	0	1	2	4	4	4	5	6	9	4	4	4	5	2	5	3	3	4	8	2
付帯施設	4	2	4	3	4							5	2	3	10	3						
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 業種別 (改善したのは最寄品小売業と飲食業の2業種)

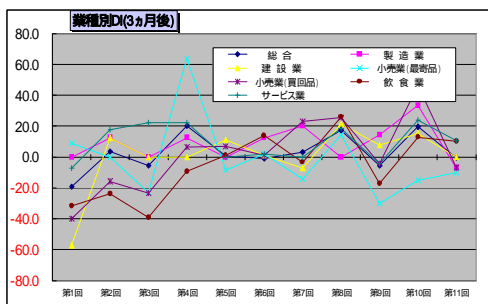
製造業は悪化に転じる、建設業は一服感。買回品小売業が暖冬の影響で悪化に転じる。先行きも悪化懸念

業種別 DI は、総合判断 DI のプラス 4.1。改善したのは、2 業種。改善は最寄品小売業と飲食業の 2 業種。製造業の主要 4 指標が悪化に転じ先行き悪化懸念材料。建設業は一服感、**景気回復の牽引役先行き採算割れを懸念**。最寄品小売業は、大幅に改善した。買回品小売業は、**個人暖冬の影響で悪化**し、マイナス 17.2。飲食業は、3 期ぶりに改善に転じプラス 13.8 と回復の期待抱く。サービス業は一服踏み感、先行きは採算割れなどの不安感を抱く見通し。

3 ヶ月後の業種別業況見込み DI は、製造業はマイナス 7.1 と悪化見通し、建設業は 14.3 ポイント悪化し、最寄品小売業は 5.0 ポイント改善の期待、買回品小売業もマイナス 6.9 と 6.9 ポイントも改善の見通し。飲食業で 3.5 ポイントの悪化、サービス業は 3.6 ポイント改善の見通し。



業種別	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
総合	-31.0	-23.1	-21.9	-11.8	-6.9	-4.6	2.4	9.6	2.8	7.4	4.1
製造業	-25.0	-37.5	-20.0	0.0	0.0	0.0	6.7	-6.7	-7.1	26.7	14.3
建設業	-57.1	-62.5	-33.3	-22.2	-22.2	16.7	14.3	28.6	15.4	23.1	14.3
小売業(最寄品)	-18.2	-23.1	-38.5	-9.1	-8.3	-35.0	-9.5	-9.5	0.0	-35.0	-15.0
小売業(買回品)	-46.7	-21.1	-11.8	-18.8	-26.7	4.2	-7.7	8.3	8.7	23.1	-17.2
飲食業	-31.6	-23.8	-39.1	-9.5	-26.7	-13.3	6.7	18.5	0.0	-9.7	13.8
サービス業	-7.1	29.4	11.1	-11.1	11.1	0.0	3.8	18.5	0.0	16.0	14.3



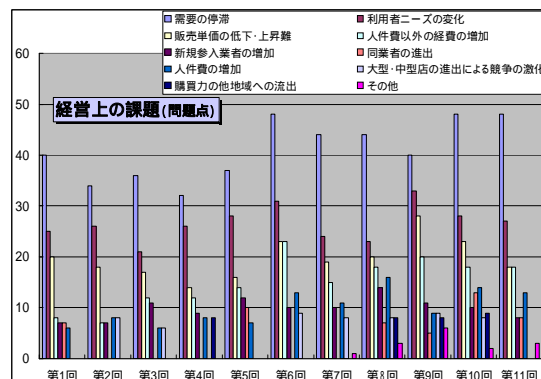
業種別	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
総合	-19.4	3.7	-5.5	20.0	0.8	-0.8	3.1	17.5	-5.6	19.5	-0.5
製造業	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	20.0	0.0	14.3	33.3	-7.1
建設業	-57.1	12.5	0.0	0.0	11.1	1.0	-7.1	21.4	7.7	15.4	0.0
小売業(最寄品)	9.1	0.0	-23.1	63.6	-8.3	2.0	-14.3	14.3	-30.0	-15.0	-10.0
小売業(買回品)	-40.0	-15.8	-23.5	6.3	6.7	1.0	23.1	25.5	-4.3	46.2	-6.9
飲食業	-31.6	-23.8	-39.1	-9.5	1.0	13.8	-3.3	25.9	-17.2	12.9	10.3
サービス業	-7.1	17.6	22.2	22.2	0.0	2.0	0.0	18.5	-4.2	24.0	10.7

3 経営上の問題点

企業が抱える経営上の問題点は「**需要の停滞**」と「**利用者ニーズの変化**」

「**需要の停滞**」が 35.8%(48 社)の企業が「**利用者ニーズの変化**」を 20.1%、(27 社)の企業、「**販売単価の低下・上昇難**」が 13.4%(18 社)の企業が、「**人件費以外の経費の増加**」が 13.4%(18 社)の企業、「**人件費の増加**」9.7%(13 社)、「**新規参入業者の増加**」**「同業者進出」**が各 6.0% 8 社の企業が回答している。

総合(下段は調査数)	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
74社	86社	90社	85社	85社	129社	132社	128社	123社	130社	134	
需要の停滞	40	34	36	32	37	48	44	44	40	48	48
利用者ニーズの変化	25	26	21	26	28	31	24	23	33	28	27
販売単価の低下・上昇難	20	18	17	14	16	23	19	20	28	23	18
人件費以外の経費の増加	8	7	12	12	14	23	15	18	20	18	18
新規参入業者の増加	7	7	11	9	12	10	10	14	11	10	8
同業者の進出	7				10			7	5	13	8
人件費の増加	6	8	6	8	7	13	11	16	9	14	13
大型・中型店の進出		8	6			9	8	8	9	8	
購買力の他地域				8				8	8	9	
その他							1	3	6	2	3



業種別の特徴

1 製造業 (主要4指標が悪化に転じる。先行きも悪化懸念の見通し)

景況感は12.4ポイント悪化しプラス14.3、主要4指標が悪化し先行きは悪化見通し。

経営上の課題は、『需要の停滞』や『製品ニーズの変化』

- ・設備投資は低調に転じた。

業況判断DIは、プラス26.7から12.4ポイント悪化、プラス14.3。先行きも悪化見通し。業種別順位は1位から同率1位後退。今期売上額DIはプラス14.3と悪化、採算DIは、0.0と13.2ポイント悪化している。資金繰りDIは、プラスマイナス7.1と13.8ポイント悪化した。

雇用状況を示す従業員数DIは、プラス35.7と2.4ポイント上昇し、従業員が不足が進んでいる。

調査6業者中、5期連続して、1位を保ち人手不足が顕著。

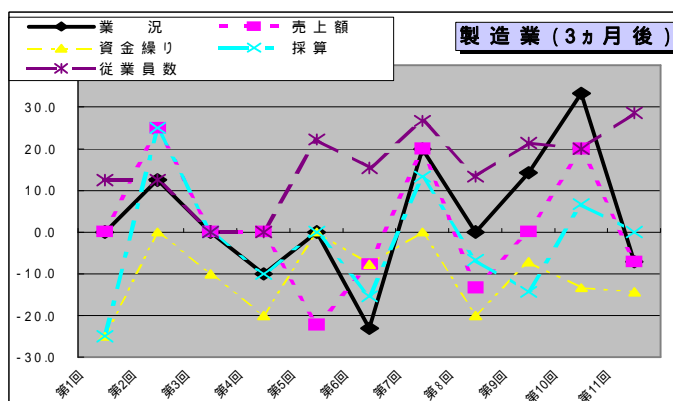
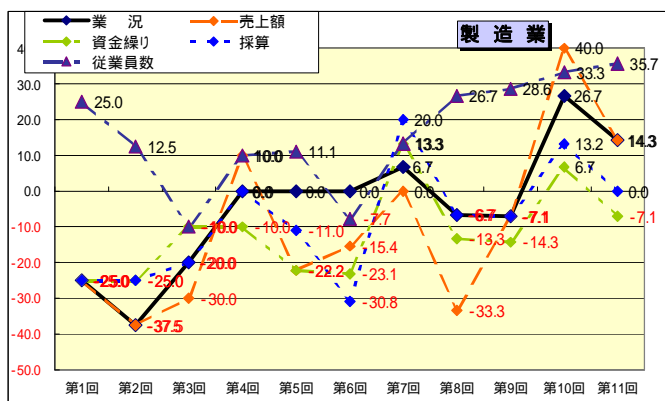
3ヵ月後の業況見込みDIは、今期に比べて21.4ポイント悪化してマイナス7.1。売上額DIもマイナス7.1と7.2ポイント悪化し、来期採算見込みDIについては、0.0と横ばい。従業員数DIもプラス28.6と7.1ポイント改善し、来期に従業員不足の解消も悪化を見通している。

- ・設備投資の動向

設備投資の動向は、OA機器に14.3%(2社)、機械設備に14.3%(2社)の企業での設備投資が見られた。来期については、機械設備に21.4%(3社)の企業で投資計画があり低調に推移。

- ・経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」で28.6%(4社)「製品ニーズの変化」が28.6%(4社)、第3位「人件費以外の経費の増加」第4位は「製品(加工)単価の停下・上昇難」と、「人件費の増加」など。前期に比べ「製品(加工)単価の停下・上昇難」21.4%の減少。「需要の停滞」7.1%(1社)と「人件費の増加」は7.1%(1社)の減少。



製造業	対前年比											3ヵ月後											
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	
業況	-25.0	-37.5	-20.0	0.0	0.0	0.0	6.7	-6.7	-7.1	26.7	14.3	0.0	12.5	0.0	-10.0	0.0	-23.1	20.0	0.0	14.3	33.3	-7.1	
売上額	-25.0	-37.5	-30.0	10.0	-22.2	-15.4	0.0	-33.3	-7.1	40.0	14.3	0.0	25.0	0.0	0.0	-22.2	-7.7	20.0	-13.3	0.0	20.0	-7.1	
採算	-25.0	-25.0	-10.0	-10.0	-22.2	-23.1	13.3	-13.3	-14.3	6.7	-7.1	-25.0	0.0	-10.0	-20.0	0.0	-7.7	0.0	-20.0	-7.1	-13.3	-14.3	
資金繰り	-25.0	-25.0	-20.0	0.0	-11.0	-30.8	20.0	-6.7	-7.1	13.2	0.0	-25.0	25.0	0.0	-10.0	0.0	-15.4	13.3	-6.7	-14.3	6.7	0.0	
従業員数	25.0	12.5	-10.0	10.0	11.1	-7.7	13.3	26.7	28.6	33.3	35.7	12.5	12.5	0.0	0.0	22.2	15.4	26.7	13.3	21.4	20.0	28.6	
設備投資の動向																							
OA機器	1	1	1	1	0	0	2	2	2	3	2	2	2	0	1	0	1	0	1	3	1	0	
機械設備	1	0	0	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	1	3	1	2	2	1	1	2	3	
車輻重搬具	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	
建物	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
付帯施設	0	0	0	1	1							1	0	0	0	0							
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

2 建設業（一服感続く。経費の増加等による採算割れを強く懸念）

景況感はプラス14.3と一服感続く。先行きも採算割れを懸念。

経営上の課題は、「請負単価の低下・上昇難」や（民間需要の停滞）「人件費以外の経費の増加」など、設備投資が伸び悩み続く

業況判断DIは、プラス14.3と12.4ポイント悪化に転じた。業種別順位は5期ぶりに6業種中の2位から同率1位に。売上額DIが40.0ポイント悪化し、0.0となる。採算DIは、34.6ポイント悪化してマイナス21.4となるが、資金繰りDIも0.0と悪化している。

雇用状況を示す従業員数DIが、プラス7.1と従業員調整が進んだ。

調査6業種中4位。

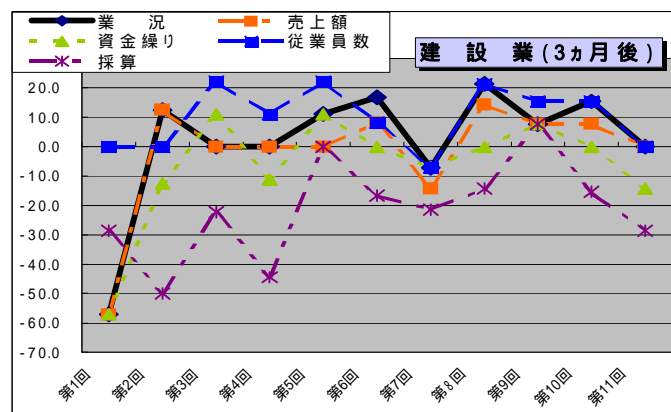
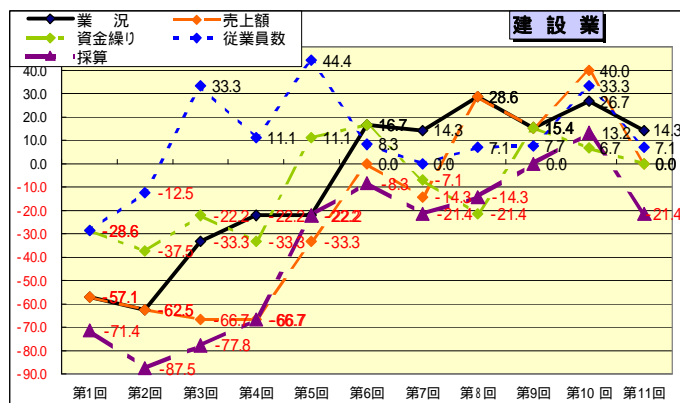
3ヶ月後の業況見込みDIは、今期に比べ14.3ポイント悪化し0.0と悪化見通しである。見通しの内容としては、来期の売上見込みDIは0.0と今期に比べ横ばい、来期の採算見込みDIもマイナス28.6と今期に比べ7.2ポイント悪化。このことから先行き採算割れを懸念の見通しを示している。来期資金繰りDIはプラス14.3になっている。

・ 設備投資の動向

設備投資の動向は、建物等が7.1%(1社)の企業で投資が実施された。来期の投資については、建物等に14.3%(2社)の企業で投資計画がある。投資意欲は低調である。

・ 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位「請負単価の低下・上昇難」57.1%(8社)「人件費以外の経費の増加」と[民間需要の停滞]を46.3%(6社)で挙げている。第2位は「人件費の増加」15.4%(2社)、第3位「新規参入業者の増加」35.7%(5社)の企業が回答している。前期調査に比べ『人件費以外の経費の増加』が6社から5社7.1%減少し、「請負単価の低下・上昇難」が0社から08社57.1%増加している。「民間の停滞」が0社から5社に増加している。「人件費の増加」が2社から3社となっている。



建設業	対前年比											3ヵ月後										
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
業況	-57.1	-62.5	-33.3	-22.2	-22.2	16.7	14.3	28.6	15.4	26.7	14.3	-57.1	12.5	0.0	0.0	11.1	16.7	-7.1	21.4	7.7	15.4	0.0
売上額	-28.6	-37.5	-22.2	-33.3	11.1	16.7	-7.1	-21.4	15.4	6.7	0.0	-57.1	12.5	0.0	0.0	0.0	8.3	-14.3	14.3	7.7	7.7	0.0
資金繰り	-28.6	-37.5	-22.2	-33.3	11.1	16.7	-7.1	-21.4	15.4	6.7	0.0	-57.1	-12.5	11.1	-11.1	11.1	0.0	-7.1	0.0	7.7	0.0	-14.3
採算	-71.4	-87.5	-77.8	-66.7	-22.2	-8.3	-21.4	-14.3	0.0	13.2	-21.4	-28.6	-50.0	-22.2	-44.4	0.0	-16.7	-21.4	-14.3	7.7	-15.4	-28.6
従業員数	-28.6	-12.5	33.3	11.1	44.4	8.3	0.0	7.1	7.7	33.3	7.1	0.0	0.0	22.2	11.1	22.2	8.3	-7.1	21.4	15.4	15.4	0.0
設備投資の動向	2	1	2	1	1	1	3	2	1	3	0	0	1	1	1	1	0	1	3	2	0	0
OA機器	0	0	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	1	0
機械設備	1	2	3	1	0	3	2	1	4	0	0	1	3	2	1	1	1	3	2	0	1	0
車両運搬具	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
建物	0	0	0	1	1							0	0	1	1	0						
付帯施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 小 売 業 (最 寄 品) (業 況 DI は 改 善 に 転 じ、 先 行 き 改 善 を 模 索。)

「景況感は、大幅に改善、先行きも持ち直しの兆しが見られる。」

経営上の課題は、「需要の停滞」や「利用者ニーズの変化」、設備投資は好調の兆しか。

業況判断DIはマイナス15.0と20.0ポイント改善した。業種別順位では6業種中同率6位から5位に。売上額DIはマイナス35.0と5.0ポイント改善、採算DIはマイナス15.0と25.0ポイント改善。資金繰りDIはマイナス25.0と15ポイント悪化した。

雇用状況を示す従業員数DIは、5.0ポイント悪化し、プラス5.0と従業員(雇用)調整が進んだことを示している。調査6業種中、同率の4位から6位とバランスよい状況となる。

3ヵ月後の業況見込みDIは、マイナス10.0と今期に比べて5.0ポイント悪化見通しであり、来期の売上見込みDIはマイナス20.0と5.0ポイントの改善の見通しを示す。来期の採算見通しDIもマイナス15.0と横ばい見通しを示す。来期の資金繰りDIはプラス20.0と5.0ポイントも改善の見通しを示す。

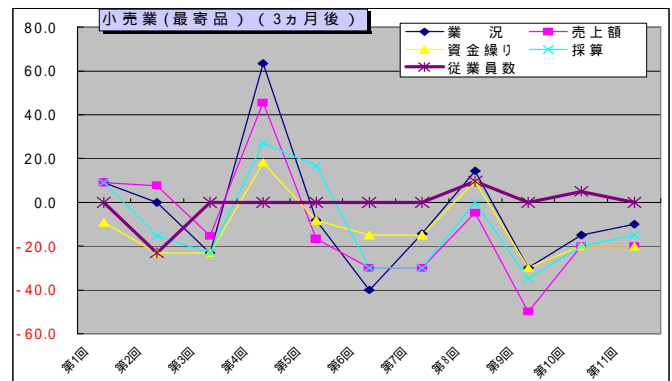
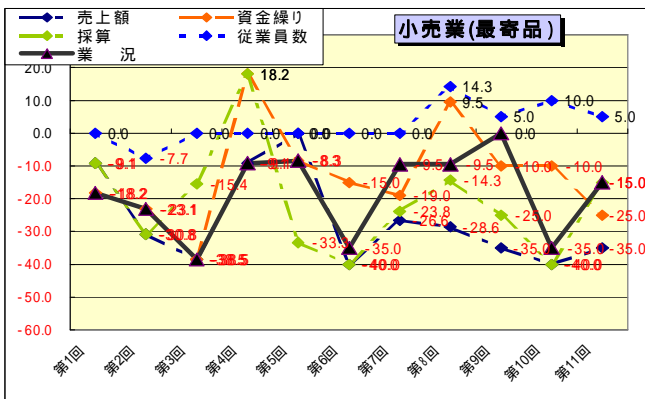
・ 設備投資の動向

設備投資の動向は、調査20社のうち、車両運搬具に10.0%(2社)、建物が10.0%(2社)、OA機器と機械設備5.0%(各1社)、の企業が投資したが、来期の投資についてはOA機器15.0%(3社)、機械設備10.0%(2社)、車両運搬具に5%(1社)の企業に投資計画があり、企業と投資活動は先行きに好調の兆しか。

・ 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位「需要の停滞」は40.0%(8社)の企業で回答し、第2位の「利用者ニーズの変化」が30%(6社)、第3位は「購買力の他地域への流出」・「人件費以外の経費の増加」が15.0%(各3社)などが企業で抱えている問題と回答した。

前回調査に比べて、「需要の停滞」が2社減少(10.0%)「大型店・中型店の進出による競争の激化」が10.0%(2社)の増加、「販売単価の低下・上昇難」は7社から2社に減少した。



小 売 業 (最 寄 品)	対前年比											3ヵ月後										
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
業 況	-18.2	-23.1	-38.5	-9.1	-8.3	-35.0	-9.5	-9.5	0.0	-35.0	-15.0	9.1	0.0	-23.1	63.6	-8.3	-40.0	-14.3	14.3	-30.0	-15.0	-10.0
経営状況																						
売上額	-9.1	-30.8	-38.5	-9.1	0.0	-40.0	-26.6	-28.6	-35.0	-40.0	-35.0	9.1	7.7	-15.4	45.5	-16.7	-30.0	-30.0	-4.8	-50.0	-20.0	-20.0
資金繰り	-18.2	-23.1	-38.5	18.2	-8.3	-15.0	-19.0	9.5	-10.0	-25.0	-10.0	-9.1	-23.1	-23.1	18.2	-8.3	-15.0	-15.0	9.5	-30.0	-20.0	-20.0
採算	-9.1	-30.8	-15.4	18.2	-33.3	-40.0	-23.8	-14.3	-25.0	-40.0	-15.0	9.1	-15.4	-23.1	27.3	16.7	-30.0	-30.0	0.0	-35.0	-20.0	-15.0
従業員数	0.0	-7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	5.0	10.0	5.0	0.0	-23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	5.0	0.0
設備投資の動向																						
OA機器	2	1	0	0	2	2	0	1	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	3
機械設備	0	1	1	0	1	3	1	2	1	1	1	2	1	1	1	0	1	1	1	1	2	2
車両運搬具	0	0	0	0		1	1	1	2	3	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1
建物	1	1	0	0		1	2	1	1	2	2	1	1	1	1	0	2	2	1	1	1	0
付帯施設	0	1	1	0								0	0	1	3	1						
その他	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 小売業（買回品）（暖冬の影響で4期ぶりに悪化に転じる。先行き悪化懸念）

景況感は4期ぶりに悪化に転じる。暖冬の影響受け先行き悪化懸念の見通し。

経営上の課題は「需要の停滞」や「販売単価の低下・上昇難」と「利用者ニーズの変化」

業況判断DIは、前期に比べて40.3ポイント悪化し、マイナス17.2となり、暖冬の影響による需要の停滞による。業種別順位では同率2位から6位転落した。売上額DIは25.7ポイント悪化し、マイナス10.3となる。採算DIはマイナス27.6と35.3ポイントの悪化。資金繰りDIはマイナス10.3と2.6ポイント悪化。

雇用状況を示す従業員数DIは、プラス6.9と従業員は調整終了し均衡の取れた状況となり、調査6業種中同率2位から同率5位になった。

3ヵ月後の業況見込みDIはマイナス6.9と今期に比べ10.3ポイントの改善を模索し手いる。来期の売上見込みDIはマイナス17.2と今期に比べ6.9ポイントの悪化見通し。来期の採算見込みDIはマイナス17.2と10.4ポイント改善を示すなど先行き不透明。資金繰りDIも3.4ポイントの改善しマイナス6.9を示し、雇用状況もプラスの10.3を示している。

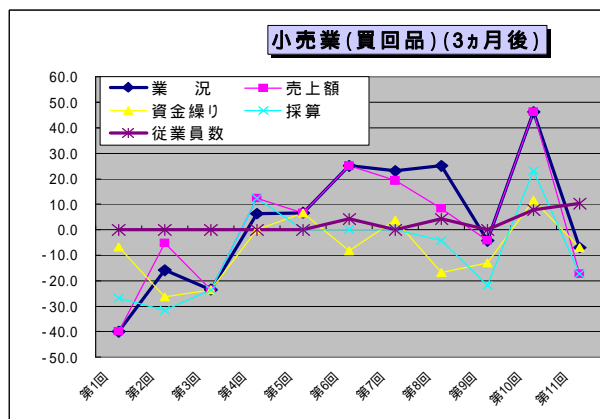
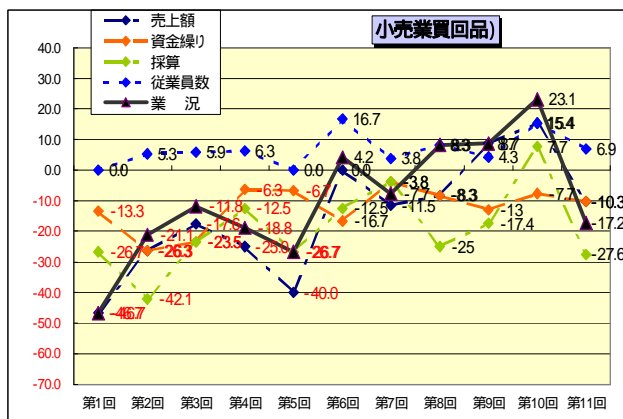
・ 設備投資の動向

設備投資の動向は、OA機器に10.3%(3社)、車両運搬具・機械設備・建物に3.4%(各1社)の企業が投資を実施した。来期の投資については、OA機器6.9%(2社)、建物等に3.4%(1社)、の企業で投資計画が見られる。

・ 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位「需要の停滞」で55.2%(16社)、第2位が「販売単価の低下・上昇難」で31.0%(9社)。第3位「利用者ニーズの変化」24.1%(7社)について「新規参入業者の増加」や「大型・中型店の進出による競争の激化」と「人件費の増加」が6.9%(各2社)などである。

前回調査に比べて、「販売単価の低下・上昇難」は6社から9社に増加し、「需要の停滞」も10社から16社と20.7%も増加した。「利用者ニーズの変化」が5社から7社と、6.9%増加した。



小売業(買回品)	対前年比											3ヵ月後													
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回			
業況	-46.7	-21.1	-11.8	-18.8	-26.7	4.2	-7.7	8.3	8.7	23.1	-17.2	-40.0	-15.8	-23.5	6.3	6.7	25.0	23.1	25.0	-4.3	46.2	-6.9			
売上額	-46.7	-26.3	-17.6	-25.0	-40.0	0.0	-11.5	-8.3	8.7	15.4	-10.3	-40.0	-5.3	-23.5	12.5	6.7	25.0	19.2	8.3	-4.3	46.2	-17.2			
資金繰り	-13.3	-26.3	-23.5	-6.3	-6.7	-16.7	-3.8	-8.3	-13	-7.7	-10.3	-6.7	-26.3	-23.5	0.0	6.7	-8.3	3.8	-16.7	-13.0	11.5	-6.9			
採算	-26.7	-42.1	-23.5	-12.5	-26.7	-12.5	-3.8	-2.5	-17.4	7.7	-27.6	-31.6	-23.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	-4.2	-21.7	23.1	-17.2			
従業員数	0.0	5.3	5.9	6.3	0.0	16.7	3.8	8.3	4.3	15.4	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	4.2	0.0	7.7	10.3			
設備投資の動向	OA機器	0	3	2	1	1	1	3	3	3	4	3	2	2	4	5	2	1	4	2	2	2	2		
	機械設備	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0		
	車両運搬具	1	1	3	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	1	1	0	2	2	0	1	
	建物	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	3	0
	付帯施設	1	0	0	0	0									0	1	0	0	0						
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

5 飲食業 (3期ぶりに改善に転じプラスになる、来期は改善を模索。)

景況感は3期ぶりに改善してプラスとなる。先行きは不透明な展開。

経営上の課題は「需要の停滞」や「人件費以外の経費の増加」、設備投資は**機械設備等好調**業況判断DIは、前期に比べて23.5ポイント改善してプラス13.8と3期ぶりに改善した。業種別順位では、6位から4位に。売上額DIもプラス6.9と53.0ポイントの改善した。採算DIはマイナス3.4と22.4ポイント改善した。資金繰りDIは、マイナス13.8と0.9ポイント悪化した。

雇用状況を示す従業員数DIはプラス13.8と不足状態が進む。来期もこのままかの状態が続く。調査6業種中、製造業、サービス業、に次いで第3位の結果である。

3ヵ月後の業況見込みDIはプラス10.3と今期と比べ3.5ポイントも悪化見通し。来期売上額見込みDIもプラス6.9、と横ばい見込み。来期の採算見通しDIもマイナス3.4と横ばい。資金繰りDIもマイナス3.4と、10.4ポイントが改善の見通しである。

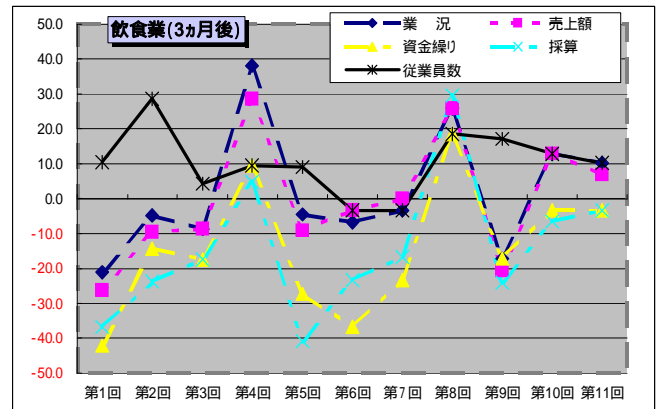
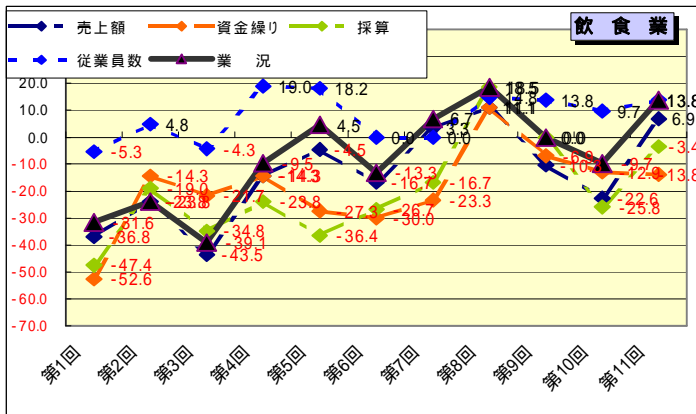
・ 設備投資の動向

設備投資の動向は、機械設備が、13.8%(4社)、建物等10.3%(3社)、OA機器6.9%(2社)、車両運搬具が、3.4%(1社)の企業で投資が見られた。来期の投資でも、機械設備が13.8%(4社)、OA機器と車両運搬具3.4%(各1社)などの投資計画が見られる。**機械設備等のが8社と好調が続く。**

・ 経営上の問題点

経営上の問題点の、第1位「需要の停滞」で44.8%(13社)、第2位「人件費以外の経費の増加」13.8%(4社)、第3位「販売単価の低下・上昇難」や「人件費の増加」、「同業者の進出」、「新規参入業者増加」、「利用者ニーズの変化」10.3%(各3社)などである。

前回調査に比べて「需要の停滞」が15社から13社に6.9%(2社)減少し、「販売単価の低下・上昇難」が7社か3社に1.9%(4社)減少、「利用者ニーズの変化」が8社から3社に17.2%(5社)減少と「人件費以外の経費の増加」が2社から4社に6.9%(2社)増加した。



飲食業	対前年比											3ヵ月後																																																																																																																																																																											
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回																																																																																																																																																																	
業況	-31.6	-23.8	-39.1	-9.5	4.5	-13.3	6.7	18.5	0.0	-9.7	13.8	-21.1	-4.8	-8.7	38.1	-4.5	-6.7	-3.3	25.9	-17.2	12.9	10.3																																																																																																																																																																	
売上額	-36.8	-23.8	-43.5	-14.3	-4.5	-16.7	3.3	11.1	-10.3	-22.6	6.9	-26.3	-9.5	-8.7	28.6	-9.1	-3.3	0.0	25.9	-20.7	12.9	6.9																																																																																																																																																																	
資金繰り	-52.6	-14.3	-21.7	-14.3	-27.3	-30.0	-23.3	11.1	-6.9	-12.9	-13.8	-42.1	-14.3	-17.4	9.5	-27.3	-36.7	-23.3	18.5	-17.2	-3.2	-3.4																																																																																																																																																																	
採算	-47.4	-19.0	-34.8	-23.8	-36.4	-26.7	-16.7	18.5	0.0	-25.8	-3.4	-36.8	-23.8	-17.4	4.8	-40.9	-23.3	-16.7	29.6	-24.1	-6.5	-3.4																																																																																																																																																																	
従業員数	-5.3	4.8	-4.3	190	182	0.0	0.0	14.8	13.8	9.7	13.8	10.5	28.6	4.3	9.5	9.1	-3.3	-3.3	18.5	17.2	12.9	10.3																																																																																																																																																																	
設備投資の動向	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備投資の動向</th> <th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th><th>第4回</th><th>第5回</th><th>第6回</th><th>第7回</th><th>第8回</th><th>第9回</th><th>第10回</th><th>第11回</th> <th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th><th>第4回</th><th>第5回</th><th>第6回</th><th>第7回</th><th>第8回</th><th>第9回</th><th>第10回</th><th>第11回</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>OA機器</td> <td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td><td>2</td> <td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td> </tr> <tr> <td>機械設備</td> <td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>0</td><td>4</td><td>6</td><td>6</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>4</td> <td>1</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td><td>4</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td> <td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td> <td>2</td><td>0</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>0</td> </tr> <tr> <td>付帯施設</td> <td>3</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td>3</td><td>0</td><td>0</td><td>4</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td></td><td>1</td><td>0</td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td> </tr> </tbody> </table>																						設備投資の動向	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	OA機器	2	0	0	1	1	0	0	0	0	3	2	3	1	1	1	2	0	1	2	1	3	1	機械設備	1	2	1	0	4	6	6	2	2	4	4	1	2	0	1	0	2	2	1	1	4	4	車両運搬具	1	0	1	1	1	0	1	0	2	3	1	1	0	0	2	1	0	2	0	2	1	1	建物	0	0	0	0	1	1	1	1	3	4	3	2	0	2	2	2	0	1	2	2	4	0	付帯施設	3	0	1	0	2							3	0	0	4	2							その他	0	0	0	0	0	0	0	1		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設備投資の動向	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回																																																																																																																																																																	
OA機器	2	0	0	1	1	0	0	0	0	3	2	3	1	1	1	2	0	1	2	1	3	1																																																																																																																																																																	
機械設備	1	2	1	0	4	6	6	2	2	4	4	1	2	0	1	0	2	2	1	1	4	4																																																																																																																																																																	
車両運搬具	1	0	1	1	1	0	1	0	2	3	1	1	0	0	2	1	0	2	0	2	1	1																																																																																																																																																																	
建物	0	0	0	0	1	1	1	1	3	4	3	2	0	2	2	2	0	1	2	2	4	0																																																																																																																																																																	
付帯施設	3	0	1	0	2							3	0	0	4	2																																																																																																																																																																							
その他	0	0	0	0	0	0	0	1		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																	

6 サービス業（足踏み続く、先行きも不透明な展開を見込む）

景況感は1.7ポイント悪化し採算割れなどの懸念を示す。

経営上の課題は、「利用者ニーズの変化」と「需要の停滞」設備投資はOA機器など好調
業況判断DIは、1.7ポイント悪化してプラス14.3。業種別順位で第4位から同率1位。売上高DI20.7
ポイント改善して歩ラ10.7となる、採算DIが14.3ポイント悪化してマイナス14.3、資金繰りDIもプラス
3.6と10.3ポイント改善した。雇用状況を示す従業員数DIは、9.9ポイント上昇してプラス17.9と人
手不足の状況となる。調査6業種中2位。

3ヵ月後の業況見込みDIは10.7と13.7ポイント悪化。来期売上額見込みDIもプラス17.9。来期の
採算見通しDIはプラス3.6と17.9ポイント改善の見通しを示し、資金繰りDIもプラス7.1の見通しを示
し、すべての指標でプラスに転じた。

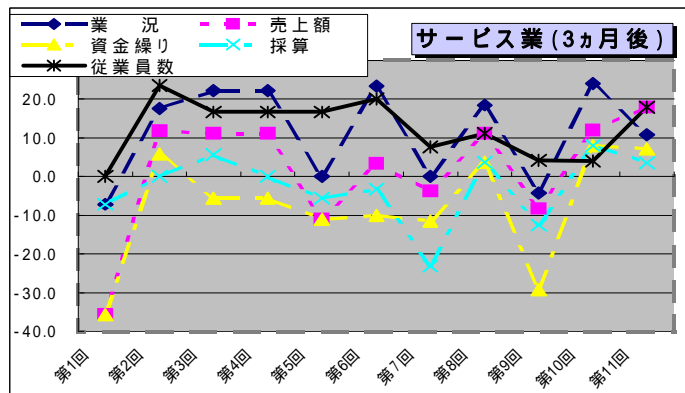
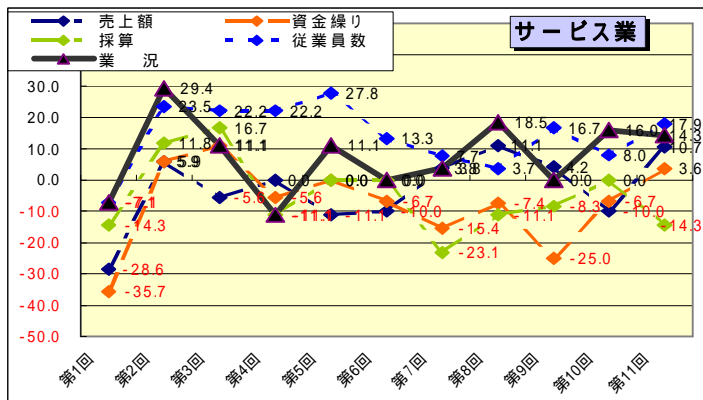
・ 設備投資の動向

設備投資の動向は、調査28社のうち、OA機器は10.7%(3社)機械設備7.1%(2社)建物等7.2%
(3社)、の企業での投資した。来期の投資計画については、OA機器17.9%(5社)機械設備7.1%(2社)
車輛運搬具が3.6%(1社)の投資計画が見られる。景気回復見通しを背景に増加している。

・ 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「利用者ニーズの変化」39.3%(11社、「需要の停滞」が、25.0%(7社)第
3位、「人件費以外の経費の増加」が17.9%(6社)、4位は「同業者の進出」・「販売単価の低下・上昇
難」が、14.3%(各4社)などである。

前回調査に比べ「利用者ニーズの変化」は8社から11社、10.7%増加、「需要の停滞」も8社から
8社に3.6%減少した。ついで「人件費以外の経費の増加」6社か5社に、3.6%減少、「同業者の進出」
が5社から5社に「販売単価の低下・上昇難」は3社から4社に1社増加した



サービス業	対前年比											3ヵ月後											
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	
業況	-7.1	29.4	11.1	-11.1	11.1	0.0	3.8	18.5	0.0	16.0	14.3	-7.1	17.6	22.2	22.2	0.0	23.3	0.0	18.5	-4.2	24.0	10.7	
売上額	-28.6	5.9	-5.6	0.0	-11.1	-10.0	3.8	11.1	4.2	-10.0	10.7	-35.7	11.8	11.1	11.1	-11.1	3.3	-3.8	11.1	-8.3	12.0	17.9	
資金繰り	-35.7	5.9	11.1	-5.6	0.0	-6.7	-15.4	-7.4	-25.0	-6.7	3.6	-35.7	5.9	-5.6	-5.6	-11.1	-10.0	-11.5	3.7	-29.2	8.0	7.1	
採算	-14.3	11.8	16.7	-11.1	0.0	0.0	-23.1	-11.1	-8.3	0.0	-14.3	-7.1	0.0	5.6	0.0	-5.6	-3.3	-23.1	3.7	-12.5	8.0	3.6	
従業員数	-7.1	235	222	222	27.8	13.3	7.7	3.7	16.7	8.0	17.9	0.0	235	16.7	16.7	16.7	20.0	7.7	11.1	42	4.0	17.9	
設備投資の動向	OA機器	2	1	2	3	3	2	4	2	1	3	3	3	1	2	1	2	5	3	2	3	2	5
	機械設備	0	0	0	1	1	1	2	0	1	2	2	1	0	2	3	0	0	1	0	1	0	2
	車輛運搬具	1	1	1	2	1	1	2	0	0	2	0	0	0	1	1	1	3	1	1	0	2	1
	建物	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	付帯施設	0	1	2	1	0							1	1	1	2	0						
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料編

第11回：景気動向DI結果(平成19年1月調査)

景況調査結果		総合	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業
					最寄品	買回り品		
業況	(今期)	4.1	14.3	14.3	-15	-17.2	13.8	14.3
	(3ヵ月後)	-0.5	-7.1	0	-10	-6.9	10.3	10.7
今期経営状況	売上額	-2.2	14.3	0	-35	-10.3	6.9	10.7
	資金繰り	-8.8	-7.1	0	-25	-10.3	-13.8	3.6
	採算	-13.6	0	-21.4	-15	27.6	-3.4	-14.3
	従業員数	14.4	35.7	7.1	5	6.9	13.8	17.9
見通し3ヵ月後	売上額	-3.3	-7.1	0	-20	-17.2	6.9	17.9
	資金繰り	-8.6	-14.3	-14.3	-20	-6.9	-3.4	7.1
	採算	-10.1	0	-28.6	-15	-17.2	-3.4	3.6
	従業員数	11.2	28.6	0	0	10.3	10.3	17.9

第11回：設備投資結果(平成19年1月調査)

景況調査結果		総合	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業
					最寄品	買回り品		
今期	OA機器	11	2		1	3	2	3
	機械設備	10	2		1	1	4	2
	車輛運搬具	4			2	1	1	
	建物(付帯設備等含む)	9		1	2	1	3	2
	付帯施設							
	その他							
3ヵ月後	OA機器	11			3	2	1	5
	機械設備	11	3		2		4	2
	車輛運搬具	4			1	1	1	1
	建物(付帯設備等含む)	2		2				
	付帯施設							
	その他	0						

第11回：経営上の問題点(平成19年1月調査)

景況調査結果		総合	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業
					最寄品	買回り品		
需要の停滞		48	4	8	8	16	13	7
利用者ニーズの変化		27	4		6	7	3	11
販売単価の低下・上昇難		18	1	8	2	9	3	4
人件費以外の経費の増加		20	2	5	3	1	4	5
新規参入業者の増加		8			1	2	3	2
同業者の進出		8			1		3	4
人件費の増加		12	1	3		2	3	3
大型・中型店の進出による競争の激化		4		4	2	2		
購買力の他地域への流出		6			3	1	1	1
その他	良い人材の確保			請負単価の低下・上昇難・8			良い人材の確保	
	消費税		製品ニーズの変化・4	民間需要の停滞・5			消費税	
	人材不足		加工単価の低下・1	官公需要の停滞・3				人材の不足
		3					2	1

第10回:景気動向DI結果(平成18年10月調査)

景況調査結果		総合	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業
					最寄品	買回り品		
業況	(今期)	7.4	26.7	23.1	-35	23.1	-9.7	16
	(3ヵ月後)	19.5	33.3	15.4	-15	46.2	12.9	24
今期経営状況	売上額	4.6	40	23.1	-40	15.4	22.6	12
	資金繰り	0.6	6.7	15.4	-10	-7.7	-12.9	12
	採算	-6.8	13.3	0	-40	7.7	-25.8	4
	従業員数	15.3	33.3	15.4	10	15.4	9.7	8
見通し3ヵ月後	売上額	13.1	20	7.7	-20	46.2	12.9	12
	資金繰り	-2.8	-13.3	0	-20	11.5	-3.2	8
	採算	-0.8	6.7	-15.4	-20	23.1	-6.5	8
	従業員数	10.8	20	15.4	5	7.7	12.9	4

第10回:設備投資結果(平成18年10月調査)

景況調査結果		総合	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業
					最寄品	買回り品		
今期	OA機器	15	3	1	1	4	3	3
	機械設備	9		2	1		4	2
	車輛運搬具	12		2	3	2	3	2
	建物(付帯設備等含む)	6			2		4	
	付帯施設							
	その他	1					1	
3ヵ月後	OA機器	9	1		1	2	3	2
	機械設備	9	2	1	2		4	
	車輛運搬具	6	1	1	1		1	2
	建物(付帯設備等含む)	8			1	3	4	
	付帯施設							
	その他	0						

第10回:経営上の問題点(平成18年10月調査)

景況調査結果	総合	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業
				最寄品	買回り品		
需要の停滞	48	5		10	10	15	8
利用者ニーズの変化	28	4		7	5	8	8
販売単価の低下・上昇難	23	4		7	6	7	3
人件費以外の経費の増加	18	2	6	2		2	6
新規参入業者の増加	10		1	1	3	3	2
同業者の進出	13			2	2	4	5
人件費の増加	14	2	2	1	1	5	3